

編集後記

編集委員となつてはや1年. あつという間でした. 月1回訪れる学会事務局は名古屋の繁華街にあり, 歩いて3分以内に私の好きなSコーヒが3軒もあるといううらやましい立地条件です. また, 編集委員会が早く終わった日には, 帰りにM書店で専門書をゆっくり立ち読みしたり, パソコン街をうろうろしたりする, という楽しみもあります.

私が大学院生であった10年前と比べると, インターネットの普及とパソコンの進歩のおかげでずいぶんと便利になりました. 研究会ではパソコンとプロジェクタを使ったプレゼンテーションがあたりまえですし, e-mailに電子ファイルを添付すれば海外の研究者と議論することも簡単です. 便利になった一方で10年前にはなかった弊害もめだつようになりました. その代表的な例がe-mailで送りつけられるコンピュータウイルスです.

私の周辺でも最近コンピュータウイルスによる被害がありました. 不幸中の幸いで破壊されたファイルはなかったのですが, 敵はWindowsのレジストリとやらを書き換えてしまったらしく, アプリケーションソフトが全く起動できなくなってしまいました. Windowsに詳しい同僚によるとそのレジストリを修正すればよいとのことでしたが, Macユーザの私の手には負えず, 結局ディスクをフォーマットしてWindowsとアプリケーションソフトを再インストールしました.

ダウンサイジングと称して大型汎用機からワークステーションへさらにはパソコンへとコンピュータの主流が移り, コストも大幅に下がったと言われていますが, 人々が専ら汎用機を使っていた時代にはユーザがコンピュータの管理に時間を割く必要もなかったわけで, かつてやっかいな時代になったと痛感しています.

(藤堂 泰)

プラズマ・核融合学会役員

会 長	井上 信幸	副 会 長	伊藤 智之	佐藤 徳芳	常務理事	上村 鉄雄(総務委員長)
理 事	安積 正史(プログラム委員長)	井岡 茂	岡崎 隆司(財務委員長)	小川 雄一(編集委員長)		
	河合 良信(出版委員長)	香山 晃	田辺 哲朗	長 照二		
	永見 正幸(広告委員長)	西原 功修	日野 友明(企画委員長)	藤原 正巳		
	松井 秀樹	矢部 孝				
監 事	西田 靖	山中 芳宣				

プラズマ・核融合学会誌編集委員会

編集委員長・チーフエディター 小川雄一(東大高温プラ)

エディター 岡本正雄(核融合研), 菅井秀郎(名大), 関子秀樹(九大応力研), 関 昌弘(原研), 田中雅慶(核融合研), 西村博明(阪大レーザー研)

編集委員 赤石憲也(核融合研), 沖野晃俊(東工大), 小椋一夫(新潟大), 河内哲哉(原研), 久保 伸(核融合研), 後藤純孝(日立), 斉藤輝雄(筑波大), 坂本瑞樹(九大応力研), 佐藤徳芳, 新谷吉郎(東芝), 高橋 努(日大), 高畑一也(核融合研), 高部英明(阪大レーザー), 田中謙治(核融合研), 田辺哲朗(名大), 津島 晴(横浜国大), 樋田美栄子(名大理), 藤堂 泰(核融合研), 中村圭二(中部大工), 長谷川 満(三菱), 濱松清隆(原研), 福本直之(姫路工大), 政宗貞男(京都工織), 松井秀樹(東北大), 松嶋 功(産総研), 水内 亨(京大エネ研), 村上 泉(核融合研), 矢部 孝(東工大), 吉村信次(核融合研)

プラズマ・核融合学会誌第77巻第8号

編集・発行

〒460-0003 名古屋市中区錦2丁目20-20 7階
社団法人 プラズマ・核融合学会 編集委員会
Tel. 052-231-4535 Fax. 052-231-7557

印 刷 株式会社荒川印刷
2001年(平成13年)8月25日

E-mail: jspf@nifs.ac.jp URL: http://jspf.nifs.ac.jp/ 定価1,365円(本体1,300円)

本誌に掲載された寄稿等の著作権は(社)プラズマ・核融合学会が所有しています.

編集委員会開催日について 当学会誌の編集委員会は原則として, 毎月, 第1火曜日に開かれています. 但し, 第1火曜日が休日あるいは5日以降の場合はその前週の火曜日に開かれます.

プラズマ・核融合学会 出版物案内

～75巻増刊号*CD-ROM～ 動画を用いたプラズマダイナミックスの研究 I & II Windows/Mac 1,500 円	
～75巻増刊号 特集～ 高エネルギー密度プラズマ研究とその応用 変形 A4 サイズ115頁 2,500 円	～75巻増刊号 特集～ ITER 工学 R&D における成果 変形 A4 サイズ96ページ 2,400 円
～74巻増刊号 特集～ 大型ヘリカル装置 (LHD) 計画 変形 A4 サイズ332ページ 5,250 円	～73巻増刊号 特集～ ITER 設計報告 変形 A4 サイズ294頁 4,725 円

☆第12回専門講習会テキスト

「プラズマを利用した廃棄物処理・リサイクル」

A4版サイズ135ページ 領価 3,000 円

若手夏の学校テキスト ～2000年第39回

B5/領価各 2,000 円

プラズマ・核融合学会誌

Vol.72～月刊/変形 A4 /定価 1,365 円

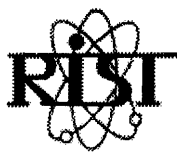
社団法人 プラズマ・核融合学会 事務局

460-0003 名古屋市中区錦2丁目20-20 7階

Tel. 052-231-4535 Fax. 052-231-7557

E-mail: gakkai@nifs.ac.jp URL: <http://jspf.nifs.ac.jp/>

郵便振替: 0820-6-5814 銀行振込: 東海銀行本店(普通)727996



(財)高度情報科学技術研究機構

Research Organization for Information Science & Technology

<http://www.rist.or.jp/>

■東海事業所（情報技術の開発）

〒319-1106 茨城県那珂郡東海村白方白根2-4

TEL:029-282-5017・8352 FAX:029-282-0625

■東京事業所（計算科学技術の開発）

〒153-0061 東京都目黒区中目黒2-2-54

TEL:03-3712-5321 FAX:03-3712-5552

— 研究論文，レター，レビュー論文，研究開発ノート 投稿案内 —

1. 研究論文・レター・レビュー論文は著者の原著であって，未発表のもの。査読を行う。研究開発ノートの内容は著者の責任とし，査読は行わない。
2. 用語は研究論文・レビュー論文については日本語もしくは英語とし，レターは英語とする。ただしいずれも図・表及びその説明の表記は英語で行う。
3. 表題，著者名，所属名に英訳をつけ，さらに英語の要旨，5～10語程度のキーワード（英語）を，原稿とともに提出する。
4. 文献は本文の後ろに別のページにまとめる。文中では[1,2,3]あるいは[4-6]などの番号を文末につける。
5. 図，表，写真，参考文献には通し番号をつける。
6. 投稿原稿は，投稿票・論文分類表とともにコピー2部添付のうえ，下記宛に郵送すること。同時に，論文の表題，著者名，研究場所，要旨および該当する論文分類番号をテキストファイルにより，電子メールで学会に送付すること。

〒460-0003 名古屋市中区錦2-20-20 7F

社団法人プラズマ・核融合学会編集委員会

Tel (052)231-4535, Fax (052)231-7557, E-mail:jspf@nifs.ac.jp

(注1) 詳細については「プラズマ・核融合学会誌投稿規定」(URL:<http://jspf.nifs.ac.jp>)を参照してください。投稿規定，投稿票，論文分類表は請求あり次第送付します。

(注2) 定例編集委員会開催：毎月第1火曜日